

平成28年度 学カスタンダード指導計画・報告書

教科：(国語) 科目：(現代文) 対象：(第3学年A組～E組)

科目担当者：(A組:印)(B組:印)(C組:印)(D組:印)(E組:印)

教科・科目の指導目標	語句の意味・用法等についての的確に理解し、語彙力を豊かにするとともに、確かな読解力を養成する。
------------	---

	高校入試等の分析結果・前年度の学力調査分析結果	分析結果を踏まえて検討した指導内容	指導体制の確立
年度当初	<ul style="list-style-type: none"> ・説明的文章に多用される語句のうち難解なものが理解できていない生徒が多くみられた。 ・書き手の主張や意図を正確に理解することができない生徒が多く、長文を読むことに苦手意識があるようである。 評論・小説ともに、語彙力を高め、演習問題を通じて読解力を育成することが課題である。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 語彙力の伸長 2. 漢字力の強化 3. 主旨や主題の的確な把握力の伸長 4. 問題演習の機会の提供 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 漢字テストの実施、語句の意味調べなど、調べ学習の実施。 2. 評論文における主旨の把握演習。 3. 作文・小論文指導 4. 定期考査時に課題集より出題。 5. 学習が十分でない生徒への補習。 6. 読書指導の実践と図書館利用の推進

	生徒の変容	生徒の学力の定着状況	次年度に向けた指導体制の改善
年度末			